

## 質問 No.1

「特別支援学校の高等部在籍している方が高等学校に在籍しているよりも就職に有利ですか？」(だいじょうぶさんから)



ミズタ先生～！ちょっと教えてほしいことがあるピー。



おや、ときピー。どうしたの？



知り合いの中学生の保護者さんから質問をもらったピー。  
「特別支援学校の高等部と高等学校に在籍するのは、どちらが就職に有利ですか？」  
どっちか分からないピー……。

すごく難しい質問だね。真剣に考えておられるのが伝わってくるね。  
答えは「その生徒さんによって変わる」と僕は思うね。  
その生徒さんの性格や特性、何が得意なのかによっても答えは違ってくると思うよ。



「特別支援学校高等部」だから、「高等学校」だから「就職に有利」というのではなくて、その子によって、どちらに進学した方が良いか変わって来ることかピー？

そうだね。例えば、パソコンがものすごく得意だけれど、集団活動が苦手な方もいれば、国語や数学など読み書きが得意ではないという方もいると思うんだ。



たしかにそうだピー。

その方の特性や希望を、まず今在籍している中学校の先生や病院に通っている方はドクターに相談したり、特別支援学校に相談したりして、いろいろな学校を見て、どちらが良いかを決めた方がよいと思う。



本当、その人によって答えは違うというのが答えだピー

療育手帳や身体障害者手帳を持っている生徒さんが高等学校に通っているという場合もあるし、高等学校もハローワークと連携して障害者雇用の取組を懸命に行っておられるんだよ。



あ！時和特別支援学校の現場実習と他の高等学校の実習が重なったことがあるって聞いたことがあるピー！

そうなんだよ。ただ、厳密に言うと少し違うんだ。高等学校は特別支援学校の「現場実習」のような長期の実習はできないんだ。実習ではなく、「体験」という表現が適切かな。しかも、特別支援学校のように3年間で4、5回の実習があるわけじゃないんだ。



え？！じゃあ、少ない機会と少ない期間の「体験」で、将来の就職を決めているのかピー？

その分、他の勉強、学習に力を入れて、就職の幅を広げているとも言えるよね。



そうなんだピー

知的障害の特別支援学校では、長期と呼べる期間の「実習」が少なくとも3～5回は設けられていて、「適性」を見極めることができるとも言える。それが特別支援学校の強みじゃないかな。



どちらが有利かではなく、その生徒さんのことを、いろんな人たちと相談しながら、よく考えて「高等学校」か「特別支援学校」かを決めた方がよいかというのが、よく分かったピー

こうやって相談できる人や場所は必ずあるから、また何か悩んだときには相談してね。



ありがとう、心強いピー！